

神戸市長 久元喜造殿

皆様こんにちは。

只今、御紹介いただきました神戸市長の久元喜造でございます。

日本鉄リサイクル工業会の通常総会、全国大会を神戸で開催していただきまして誠にありがとうございます。

皆様方におかれましては、鉄のリサイクルを通じ、またその技術的な面や様々な分野において進展を図ることによりまして、リサイクル社会の構築や持続可能な社会の実現のためにご貢献、ご活動いただいていることに感謝を申し上げたいと思います。

日本鉄リサイクル工業会が設立されましたのは1975年のことと承知しておりますが、振り返れば1960年代から1970年代初頭にかけては環境問題が大変大きく採り上げられ、環境制約が大変議論を呼んだ時期であったと思います。レイチェル・カーソンの「沈黙の春」が出版され、ローマ・クラブが「成長の限界」を公表し、環境制約と環境問題によって人類が大きな危機に直面しているという恐れが広がった時代だったと思います。あれから長い年月が流れましたが、皆様方のご努力をはじめ、産業界、学会、国や自治体の努力によりまして時代は大きく変わりました。鉄リサイクルの分野におかれましても様々な課題があると思いますが、リサイクル社会というものをさらに進展させていければと思います。

あの頃を振り返れば空はスモッグで見えないくらいに汚れておりましたし、海や川も非常に汚い状況でした。当時は、神戸の海域も大変汚れており、海水浴もしにくい状況でした。現在はきれいな海が甦り、生き物たちも戻ってきました。

神戸は海外では“神戸ビーフ”で知られておりますが、神戸や淡路周辺の海域では、我が国でも最も美味しい魚が獲れるとされております。神戸は肉だけでなく、魚や地元で獲れる野菜や果物、それらを使ったスイーツ、灘のお酒もあります。食の都「食都神戸」と自負しております。限られた時間ではありますが、神戸グルメを楽しんでいただき、神戸でのひと時を過ごしていただきますよう御期待を申し上げましてお祝いの御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。